

保育目標：人間として 生きていく力を養い
心身ともに健康な子どもを育てる

名東保育園 園だより

NO.10
2019. 1. 31(木)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135
Tel.(052)701-2622 Fax(052)701-2676
HP <http://meito-hoikuen.jp/>



「愛されて育つ」ということ

園長 宮野 貴子

「じいじとばあばのところへいったあーおめでとうしたよ」
「パパとママと公園に行って、たこあげしたあ」・・・休み明け、聞いて聞いてと言わんばかりに集まってお正月の話をしてくれた子どもたち。

さて、私はというと、1月5日 今年成人式を迎える卒園児の父母の企画で行われた「成人のお祝い会」に参加させていただきました。卒園して14年。時折顔を合わせているメンバーもいれば、久しぶりに再会するメンバーもいて、20歳での再会は話題がいっぱい！笑顔がいっぱい！

「お母さんのような仕事ができる女性になりたいです」「人が喜ぶ仕事がしたいです」「自分の夢が叶うようないろんな経験がしたいです」などと「成人になっての決意」のことば。父母の皆さんからは、我が子だけではなく、幼い頃を知るみんなへのメッセージ。「失敗を恐れず…」「自分を大切に…」など新成人に向けた愛に満ちたエール。

私からは、絵本「ラヴ・ユー・フォーエバー」(作：ロバート・マンチ)の読み聞かせをプレゼント。生まれたばかりの赤ちゃんが、可愛いばかりではなくなる時期を超え、親と距離をとり始め、独り立ちし、親になる。それでもお母さんは「あなたはずっと私の赤ちゃん」と歌い続ける・・・

絵本をみながら「こうして自分は大きくなったんだねー」と振り返るみんな。お母さんたちは「そうそう、ほんといろいろあったねー」「成長と共に愛の注入の仕方を考えさせられたわー」と口々に。

親の愛、まわりのたくさんの人の愛を受けながら育ってきたことを感じさせる、安心感に満ちた成人卒園児。赤ちゃんの頃から一生懸命働きながら子育てに奮闘してきたあの頃を思い出し、我が子の育ちと我を振り返る父母の方々。

「愛されて育つ」ということ、大人も子どもも共に育ちあうことの大切さをしっかりと感じた年初めでした。

2019年。

お父さん、お母さん方と職員みんなで共に目と手をかけ、愛をこめて子どもたちと職員と共につくる生活の中で、気持ちをいっぱい出しながら楽しい活動を創っていきたいものです。

といっても。。。。楽しいことばかりではありません。明日は **あの鬼** がやってきます。どうやって鬼に向かうのか、それぞれのクラスで真剣に思案中。

「あの鬼いまも来てる？こわかったよね。」「みんなで作戦たてたよね」14年たっても、先輩たちは鬼談議に花を咲かせていました。

今年もみんなで**頭と体と心**を使ってあの怖い鬼に向かっていくことでしょう。



寒さを吹き飛ばす はないちもんめ
(3歳児いるか組と5歳児くじら組)



みんなどんな願い事をしたのかな・・・
(4歳児しろくま組と5歳児くじら組)



絵本『ラヴ・ユー・フォーエバー』



「おーにだぞ！」つもりあそび楽しいね
1歳児(かに組)



ベニブサート劇
「うしろにいるのまだあーこれ？」



よ〜くみている子どもたち



今月の絵本



絵：遠藤てるよ
出版社：偕成社

『おおさむ こさむ』

さむいさむい冬。“おおさむこさむ”と動物たちがやってきます。そこで、からだがかぼかぼかあたたまるあそびがはじまって…。

わらべうたのフレーズ、子どものころにやった冬のあそびに、心と懐かしさを感じる絵本です。



作・絵：きたやま ようこ
出版社：偕成社

『あかたろうの

1・2・3・の3・4・5』

あかおにのあかたろうが外から帰ってくると、「あれ？」おかあさんがいない…。おうちの中を探してみるけど、どこにもいない。そこで、あかたろうはあちこちに電話をしてみることに…。

おかあさんが大好きなことが伝わってくる1冊です。数も楽しんで覚えられるかもしれませんね。

節分

こわい！だけど…

みんなで力を合わせようがんばるぞ！

いよいよ近づくと鬼退治。自分でつくった鬼のお面をつけて「オニだぞ」と練り歩く乳児クラスの子どもたち。くじら組は小さいクラスを守りに行く役割がある上に、最終的には園から鬼を追い払うという使命があり責任重大です。

名東保育園の節分



時代の流れでゲームやテレビなどバーチャルの世界が子どもたちを取り巻く現代。

そうした中で物語の中で見えたことのない鬼。でも現実に来る鬼…。

「鬼って本当にいるのかな…」

と子どもたちは現実と虚構の世界を行き来しながら鬼と戦います。一人で立ち向かうのは怖いけど、友だちや先生と一緒になら大丈夫！ 子どもたちは怖さを乗り越え、クラスみんなで力を合わせて鬼を追い払います。

スイッチ一つで簡単にリセットできる。そんな時代だからこそ、力を合わせないとできない実体験があってもよいのでは…。

私たち職員も子どもたちと共に鬼に向かいます。真剣に鬼に立ち向かう子どもたちの気持ちを「理解いただき、家庭でも励ましたり、話を聞いたりしてあげて下さいね。」

防犯訓練を行いました（一月二十五日）

名東警察署生活安全課の方に来ていただき不審者対応の訓練をしました。幼児クラスは、不審者に声をかけられたときにどうするか警察の方に教えていただきました。



不審者対応の5つの約束

- ・つ…ついていけない
- ・み…みんなと一緒に
- ・き…きちんと知らせる
- ・お…大声を出す
- ・に…逃げる

大声を出すためには日頃から大きな声であいさつをすることの大切さも話されました。また大人は悪い人たちがばかりではないということも。子どもたちが安心して過ごせる社会を私たち大人がつくっていききたいですね。

《お知らせ》

一月に**改修工事**を行いました。

- * いるか組・しろくま組の床張り替え
 - * ペんぎん組のロッカー・棚の改修
- ご不便、ご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

行事予定

2 / 1 日(金)	節分
6 日(水)	避難訓練
7 日(木)	誕生会
14 日(木)	保育まつり(くじら組)
19 日(火)	全体リハーサル



創立記念 第38回 こどもまつり

日時 2月23日(土)

乳児の部 9時30分～

幼児の部 10時20分～



《編集後記》

田舎育ちの私は、子どもの頃豆を投げると、真っ暗闇から本当に鬼が出てきそうな気がして怖かったですの覚えています。節分が過ぎると立春。春はそこまで来ています。(久保)